

指定管理者管理運営状況評価

評価対象施設	埼玉スタジアム2002公園
指定管理者	公益財団法人埼玉県公園緑地協会
評価対象年度	平成25年度
施設所管課所	大宮公園事務所

評価項目	細項目	評価	コメント
利用者の平等な都市公園の利用の確保	平等利用の確保	A	公平・公正に利用調整を実施し、ホームページの更新を頻繁に行い、情報を迅速に提供。
	利用料金の適切・公平な徴収	A	徴収漏れが無いよう、必ず試合等の現場確認を実施。
	苦情・要望等への適切な対応	A	・迅速かつ適切に対応。内容とその対応について全て記録し、県へ報告。 ・ツアー参加者にアンケートを実施。
関係する法令等を遵守した適正な都市公園の運営	法令等の遵守	A	・注意看板を必要に応じ追加設置。 ・園内巡回時に利用者へ声掛けを行った。 ・監視カメラによるチェックを行った。
	適切な各種手続き	A	公園管理マニュアルに基づく事前協議、報告等を適切に実施。
都市公園の設置目的を効果的に達成した効率的運営	事業の実施	A	花壇整備、清掃活動、防災訓練など地域住民と連携を強めながら実施。研修や視察を積極的に行い、職員の意識向上を図った。
	安全性の確保	A	・毎日巡回、毎月詳細点検をする事で安全の確保を図った。 ・台風等による被害については速やかに対応。
	防災等適切な管理の履行	A	大規模試合の主催者・関係者・地域住民と消防署の協力を得ながら救命救急訓練(年1回)、消防訓練(年1回)を実施。
指定管理業務を行う経営基盤	収支の適正な管理	A	指定管理業務だけを行っており、収支記録及び収支を管理している預金口座により明確な管理を行った。
	事業計画との整合性	A	会計区分別に適切な会計処理を行い、会計書類を5年間保存。
その他	個人情報の適切な管理	A	(財)日本情報処理開発協会が認定するプライバシーマークを取得。
	県内中小企業及び環境への配慮	A	・専門技術を要する業務以外は、県内業者に依頼。 ・通常日の管理廊下の消灯を徹底。照明器具の人感センサーの導入など、電力量の抑制に努めた。
総合評価		A	・事業計画に沿った施設管理や利用者サービスを行った。 ・大規模試合(興業)やイベントの実施と通常の公園としての機能(アマチュアスポーツ、散策等)とのバランスのとれた管理を目指されている。

特記事項	特に評価すべき点	有料施設利用人数を除き、管理目標の4項目中3項目を達成することができた。
	次年度に向けて改善が望まれる点	有料施設利用人数の増加